

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	利用者本人及び家族の「終末期の迎え方」についての意向確認を取れていない。	入居者全員の「終末期の迎え方」に関する意向、例えばどこで最期を迎えるか、延命治療・積極的治療を行なうか否か、などを確認しておく。	新規入居時のほか、ケアプラン更新・変更時、状態の変化が見られた際など、その時々意向を確認し書面に残し、常に最新の意向を確認する。	6ヶ月
2	49	日常的な散歩が叶えられておらず、行事での外出や家族同伴の外出、タクシーを使つての買い物外出など機会が限られている状況にある。	日常的に、近隣への散歩が出来る。 暑い日、寒い日も過度に慎重にならず、外に出かけて季節を感じながら散歩が出来る。	基本となる安全で無理の無い距離の散歩コースを策定し、入居者全員に気軽な散歩が叶えられるよう、業務内容の見直しを行なう。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。